| 改正後 | 改正前 |
| --- | --- |
| ②　媒介<br>［表略］<br>（記載上の注意）<br>［１～３　略］<br>４　「件数」及び「媒介額」欄の（　）には、規格化された貸付商品（銀行法施行規則第34条の37第６号ハに規定する規格化された貸付商品をいう。）の件数及び媒介額を内書すること。<br>［(3)・(4)　略］<br>**別紙様式第19号**（第34条の59第１項関係）　（日本産業規格Ａ４）<br>銀行代理業に関する報告書<br>（　年　月　日から<br>年　月　日まで）<br>年　月　日<br>主たる営業所<br>又は事務所の<br>所在地<br>商号又は名称<br>代　表　者　氏　名<br>（記載上の注意）<br>［略］<br>［１～５　略］<br>６　銀行代理業の実施状況<br>(1)　［略］<br>(2)　貸出金関係<br>①　［略］<br>②　媒介<br>［表略］<br>（記載上の注意）<br>［１～３　略］<br>４　「件数」及び「媒介額」欄の（　）には、規格化された貸付商品（銀行法施行規則第34条の37第６号ハに規定する規格化された貸付商品をいう。）の件数及び媒介額を内書すること。<br>［(3)・(4)　略］ | ②　媒介<br>［同左］<br>（記載上の注意）<br>［１～３　同左］<br>４　「件数」及び「媒介額」欄の（　）には、規格化された貸付商品（銀行法施行規則第34条の37第３号イ(1)に規定する規格化された貸付商品をいう。）の件数及び媒介額を内書すること。<br>［(3)・(4)　同左］<br>**別紙様式第19号**（第34条の59第１項関係）　（日本産業規格Ａ４）<br>銀行代理業に関する報告書<br>（　年　月　日から<br>年　月　日まで）<br>年　月　日<br>主たる営業所<br>又は事務所の<br>所在地<br>商号又は名称<br>代　表　者　氏　名<br>（記載上の注意）<br>［同左］<br>［１～５　同左］<br>６　銀行代理業の実施状況<br>(1)　［同左］<br>(2)　貸出金関係<br>①　［同左］<br>②　媒介<br>［同左］<br>（記載上の注意）<br>［１～３　同左］<br>４　「件数」及び「媒介額」欄の（　）には、規格化された貸付商品（銀行法施行規則第34条の37第３号イ(1)に規定する規格化された貸付商品をいう。）の件数及び媒介額を内書すること。<br>［(3)・(4)　同左］ |
| 備考　表中の［　］の記載及び対象規定の二重傍線を付した標記部分を除く全体に付した傍線は注記である。 | |

（財務諸表等の監査証明に関する内閣府令の一部改正）

**第二条**　財務諸表等の監査証明に関する内閣府令（昭和三十二年大蔵省令第十二号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改め、改正前欄及び改正後欄に対応して掲げる対象規定は、その標記部分が異なるものは改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、改正後欄に掲げる対象規定で改正前欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを加える。

| 改正後 | 改正前 |
| --- | --- |
| （法令違反等事実の通知）<br>**第七条**　監査証明を行うに当たり特定発行者（法第百九十三条の二第一項に規定する特定発行者をいう。次条において同じ。）における法令違反等事実（法第百九十三条の三第一項に規定する法令違反等事実をいう。）を発見した公認会計士又は監査法人は、当該事実の内容及び当該事実に係る法令違反の是正その他の適切な措置をとるべき旨を書面又は次条に定め | （法令違反等事実の通知）<br>**第七条**　監査証明を行うに当たり特定発行者（法第百九十三条の二第一項に規定する特定発行者をいう。次条において同じ。）における法令違反等事実（法第百九十三条の三第一項に規定する法令違反等事実をいう。）を発見した公認会計士又は監査法人は、当該事実の内容及び当該事実に係る法令違反の是正その他の適切な措置をとるべき旨を記載した書面により、当該特定発行 |